

2022 年 5 月 26 日

各位

**「株式会社ウェストボックス」 への出資について**

NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するベンチャーキャピタルファンド（以下「本件投資情報」ご参照）が株式会社ウェストボックス（代表取締役 鈴木 修一郎、以下「ウェストボックス」といいます。）に出資しましたのでお知らせいたします。

出資については、

- 国内で長らく脱炭素分野を牽引し、大企業から中小企業まで幅広い実績を有しているウェストボックスの今後の活躍に大いに期待すること
- 鈴木社長の培ってきた経験とノウハウは、東海エリアのカーボンニュートラル化の促進に寄与すると考えること
- ウェストボックスとの共創・協業により、カーボンフリーな未来を創造できると期待すること

などから出資を決定したものであります。引き続き、事業者さまのカーボンニュートラル実現に向けて、ウェストボックスとともに幅広く事業連携してまいります。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップへの投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

**□ 本件投資情報**

|        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 対象ファンド | NOBUNAGA Raise Fund 投資事業有限責任組合 |
| 出資日    | 2022 年 5 月 20 日                |
| 出資形態   | 株式の引受                          |

**□ 株式会社ウェストボックスについて**

ウェストボックスは、排出量算定を効率的に、継続して取り組んでいただくための仕組みづくりをサポートしております。

さらに、排出量算定のみに留まらず、排出量算定・管理・情報開示のサイクル（カーボンマネジメント）の整備や企業経営に織り込む「脱炭素経営」への移行まで、トータルでサポートしております。

□ 事業共創「脱炭素経営に向けたコンサルティング」について



十六銀行は、2021年8月より国内地域金融機関初の取組みとして、「脱炭素経営に向けたコンサルティング」をウェイストボックスと事業共創しております。

本サービスでは、脱炭素に向けて、①自社の温室効果ガス排出量を把握、②削減目標を設定、③自社の取組みを開示しながら削減策を実行、というカーボンマネジメントを実践する支援を十六銀行がお客さまへ行います。

(イメージ図)



<株式会社ウェイストボックス 会社概要>

代 表 者：代表取締役 鈴木 修一郎

所 在 地：愛知県名古屋市中区栄 2-6-1 RT 白川ビル 2 階

設 立：2006 年 2 月

事業内容：・GHG 関連事業（SCOPE1, 2, 3 把握、SBT, TCFD, RE100, CDP 情報開示支援）

・製品・サービスの排出量調査（LCA、CFP 等）

・排出権権利化代行（J-クレジット創出支援等）

・カーボン・オフセットプロバイダー事業

上記に付帯する環境コンサルティング事業など

U R L：<https://wastebox.net/>（コーポレート サイト）

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

インベストメント部・太田

TEL(058)264-5516